…寄居町の今とこれから…

一般質問

本格的な整備が待たれます

本間登志子 議員

寄居駅南整理事業、現況と町の考えは

答弁 同意率の向上に努めます

問 前回質問した寄居駅南整理事業ですが、そのとき町長は「県から許可を受ける前段階」との答弁をしました。その後の状況と町長としての考えを伺います。

答 これまで82％の同意を得ていますが、事業を進めるに当たり、関係者の同意率向上に努めるとともに、現在、事業説明の方策を検討しています。

問 先日、ホンダの１周年記念講演があり、議員も大勢出席しました。演題は「ホンダ寄居進出と商店街の活性化」。多くの人に聞いてほしい講演でした。強く感じたことは、「行政と商工会が一枚岩になることが一番大切である。これからの時代、沿区型で30年もかかる町づくりはダメ。街路が望ましい」という話でした。住民と話し合いをしながら、時代に沿った町づくりを考えることが大事です。今、まさにスピードの時代、ホンダも着々と工事が進行し、町も駅南整備に真剣に取り組むべきです。駅南玄関を早急に開けることができるのは町長の勇気ある決断しかありません。商工会も一枚岩と言ってくれています。町民も議員もすべてが一体となり協力します。実行してもらうよう、強く要望します。このことについて考えをお聞かせください。

答 実現を目指し、さらに努力をしていきます。

▽その他の質問

- 環境の町エコロジーの町 寄居町バイオマスタウン構想を目指して
- 一人暮らしの方の安心ボタンについて

耕作放棄地　寄居駅南区画整理

耕作放棄地を増やさない対応が求められる

原口　昇 議員

耕作放棄地対策に助成制度を

答弁 収益性等も考えつつ対応します

問 自然と共生する町づくりに、「地域における農地・水・環境の保全と耕作放棄地の発生防止に取り組む」とあります。私の住んでいる鉢形地区においても、荒廃した田畑が多く見られ、景観と生活環境を守る上でも考えさせられる問題だと思います。

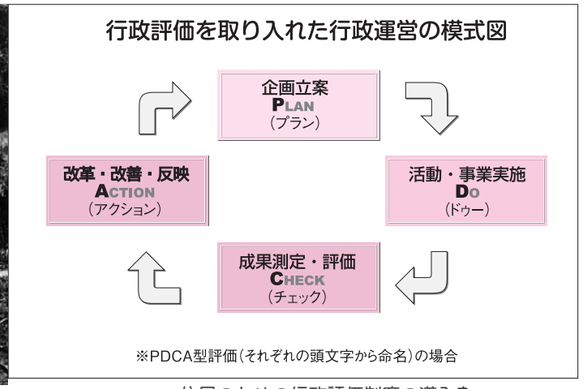
耕作放棄地は全国的に年々増え、2005年に38.6万ヘクタールと、埼玉県の面積を上回る広さになったとのことです。耕作放棄地を増やさない対策が必要と思います。荒廃地対策として、ヘアリーベッチ(※)の種子の助成とあわせ、菜の花の種子の助成をしたらどうでしょうか。菜の花作付指導で、景観と環境保全と観光資源として役立つと思います。

答 環境問題への関心が高まる中で、地域の共同生活によって、農地や農業用水等の資源、農村環境を守る取り組みに対して、国等の補助制度を活用しながら支援し、里山の風景を保全していきます。

景観作物のヘアリーベッチ種子助成や、エキナセアの特産化を進めていますが、他の事例や収益性の観点も踏まえ、遊休農地の解消に努めていきます。

(※)ヘアリーベッチ

マメ科の一年草。蔓性で被覆力が強いことから、雑草抑制を目的に世界各地で栽培されています。



住民のための行政評価制度の導入を

原口　孝 議員

行財政改革、基本的な考えは

答弁 評価システム導入を目指します

問 20年度予算は、厳しい中にも基本構想の大成に向けた事業等に沿った、やるべきものはやるという予算配分が感じられますが、そこには町民の協力が必要であることを忘れてはなりません。町の発展と維持は、職員・町民とともに進む心構えが重要で、町民の喜びは、そのまま町の発展につながると考えています。行財政改革は継続的に行なうことが重要で、そのための「目標を設定し成果を分析する」仕組みは、大変なことですが、成果重視の町政を実現する上で必要です。この仕組みが、町の施策等の実施に際して、町民の関心を高め、行政内部で効率化の効果を生み出すことになれば、町民にその意思は伝わると思います。そこで、基本的な考え方と課題はどのようなものがあるか伺います。

答 ご指摘のとおり、町では各種計画に基づく施策実施においては、進行管理を実施しているところです。今後は、企画立案・実施・評価・反映のサイクルによる管理をより徹底させるため、現状と問題点を分析し、各審議会等への報告・意見を聞き、検討に役立てていきます。また、制度として行政評価システムの導入を目指していきます。

▽その他の質問

- 人材育成方針について
- 企業誘致の推進について

リフォーム助成　行財政改革

地域建設業振興のためにも新たな助成制度を

田母神節子 議員

助成制度の創設の考えは

答弁 創設は考えていません

問 埼玉県下、23市町で実施のこの制度は、「住民が町内業者に住宅リフォームを依頼した場合、工事費の５～10％を助成する」という内容で、町内の良質な住宅環境の実現と地域建設業振興に大いに役立つものです。この制度の特徴と役割には下記のことがあります。

(1)町民生活の応援策である。
(2)地域経済の活性化。経済効果がある。
(3)中小業者の仕事が増え、就労支援となる。
(4)悪徳商法（業者）から町民を守る。

この制度を当町でも創設する考えがあるか、町長に伺います。

答 前にも同じ質問をされていますが、「個人資産への助成は、受けられる人と受けられない人ができ、公平性を欠くことになる」ので、当町では創設は考えていません。住宅リフォームについては公的資金の融資制度があるので活用してください。

問 秩父市では、当初3,000万円の予算が、550件の申請で足りなくなり、補正で5,500万円を追加。自治体予算の14～24倍の総工事額になり、上限額を10万円から５万円に引き下げたそうです。町の活性化と経済効果についてどう考えますか。

答 実施している市町にアンケートしたところ、「効果があるとも、どちらとも言えない」と回答した市町が多かったため、経済効果の把握は困難です。

▽その他の質問

- 同和行政、同和教育の終結は全ての町民が平等となる明るい町づくりの出発点
- 学校給食は、せめてセンター方式での充実を
- 保健師さんの増員で子どもと特に高齢者が明るく元気に生活できるよう